

きたかみ 市議会だより

第106号

平成29年7月28日



CONTENTS

《主な内容》

F M放送施設の整備費を可決	2
一般質問（12人）	4～7
議会モニターの活動が始動	8
常任委員会活動レポート	8
中央学校給食センター移転新築計画	9

撮影者 北上翔南高校 写真部 千田 健太郎 さん

撮影場所 北上市総合体育館

《千田さんのコメント》

体育祭の綱引き競技の際の1シーンです。みんな必死な表情だったのでシャッターを切りました。写っているクラスが優勝しました。写真部員としてコンクールでの入賞を目指して、よい作品を多く撮れるように頑張りたいです。今回、表紙に採用され少し自信がつきました。

表紙を飾る写真を大募集!!

北市の風景、四季折々の行事などの写真をお待ちしています。

募集要項と応募用紙は、ホームページからダウンロードできます。現在、「秋」がテーマの写真を募集中です！

第222回

6月 通常会議

一般質問は12人が登壇→4ページから

会議期間 6月8日～23日

審査議案 条例2件・補正予算3件・人事3件・発議案3件・その他4件

— 整備概要 —

放送スタジオ

おでんせプラザぐろーぶ

送信所

市役所本庁舎

中継局

あぐり夢くちない※交渉中

議案第6号 平成29年度
北上市一般会計補正予算
(第1号)

議案第6号 平成29年度
北上市一般会計補正予算
(第1号)

A 災害情報の伝達は、色々な
Q F Mがなくても災害情報は
伝達できるのです。

A Q 安定した運営ができるか。
市民に聞いてもらえる番組作り、営業努力を運営事業者に求める。

A 市民ニーズや機運の盛り上がりがないのです。

Q 16 地区をまわりニーズ調査を行つたところ、すべての団体がFMがあれば地域情報を発信したいとのこと。協定締結後、市民に向けて本格的にPRしていく

A 災害情報の伝達は、色々な手段を整備しなければならない。FMは地域を限定した避難準備情報や、熊の出没情報などの発信も可能。

Q FMがなくとも災害情報は伝達できるのでは。

F M放送施設の整備費を可決

修正案

提出者 高橋孝一議員
ほか4名

人工芝グラウンド 使用料金を決定

○ FM放送施設の整備に係る予算を全額削除する。

○ 市が多額の財政支出を行うことに、市民理解が得られない。

○ 施設整備に着手する前に一旦立ち止まり、市民が納得する災害情報システムを再検討すべき。

討論・修正案反対

小原敏道 議員

○ FMは近年、防災メيديアとしての評価が特に高まっている。

○ 防災意識の風化を防ぎ、地域情報を発信するためにも早急に進めるべき。

討論・修正案賛成

平野明紀 議員

○ このFMが将来にわたつて順調に運営されるとは考えられない。

○ 市民の機運の醸成と運営事業者の立ち上げを、あせらず丁寧に行うべき。

修正案は賛成11・反対14で否決されました。

議案第5号 北上総合運動公園体育施設条例の一部を改正する条例

【一般】	利用1時間あたり
全面使用	3000円
半面使用	1500円
【高校生以下】	
全面使用	1500円
半面使用	750円

新料金は次のとおりです。
始予定の第2運動場の使
用料金を見直しました。
し、9月1日から使用開

議案第5号 北上総合運動公園体育施設条例の一部を改正する条例

議会の意見を国政へ

委員会発議の意見書3件を、全会一致で可決し、国及び政府関係機関に提出しました。



発議案第1号 地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体の果たす役割は拡大しており、増大する住民ニーズに対応するためには、收支バランスのとれた地方財政の確立が必要である。このことから、地方自治体の財政需要に見合う「地方一般財源総額」を確保することほか5項目の実現を強く求める。

☆同趣旨の請願2件を採択しました。

発議案第2号 30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度堅持及び拡充、教育予算拡充を求める意見書

一人ひとりの子どもに丁寧な対応を行い、豊かな学びを実現するため、次の4項目を求める。

- ① 30人以下学級の実現
- ② 義務教育費国庫負担制度の堅持と拡充
- ③ 教育予算の拡充
- ④ 計画的な教職員定数改善の推進

発議案第3号 「被災児童生徒就学支援等事業交付金」継続を求める意見書

東日本大震災で被災し、経済的に就学等が困難な子どもを支援する「被災児童生徒就学支援等事業交付金」の継続を求める。

人事に同意

人事案3件について、それぞれ同意しました。

議案第13号 北上市教育委員会の委員の任命について

高橋 きぬ代 氏

任期 4年間

議案第14号 北上市固定資産評価審査委員会の委員の選任について

高橋 文雄 氏

任期 3年間

議案第15号 北上市職員懲戒審査委員会の委員の任命について

佐藤 秀城 氏

任期 前任者の残任期間
(平成30年6月28日まで)



第222回 6月通常会議 議決結果		賛否		新清会				北政会				北新ネット				北上まほろばクラブ				無会派					
賛	反	菊池	昆野	齊藤	藤本	高橋	高橋	佐藤	及川	八重樫	佐藤	高橋	小田島	阿部	武田	小原	平野	三宅	梅木	熊谷	小原	安德	星	八重櫻	鈴木健二郎
11	14	●	●	●	●	●	●	○	●	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○
14	11	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	●	●	●

第221回 5月臨時会議

会議期間 5月17日
議案2件 陳情1件

陳情第1号
株式会社スパツ北上による村崎野地域での『産業廃棄物の流通基地』事業を認可しないことを求める陳情
審査を行った
教育民生常任委員会の報告

陳情者からは、「事業者がら住民説明会の案内があつたのが開催日の2日前で、ないがしろにされていると感じる。地域住民の疑問や不安に対して丁寧に説明をしてほしい。」との説明がありました。

当該事業に関する許可権限は県にあり、市は許可や行政指導はできないことから、委員会では不採択とすべきものと決定しました。

採決結果

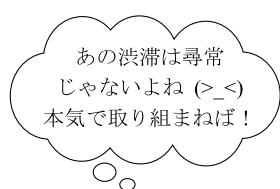
全会一致で不採択となりました。



Q 高病原性鳥インフルエンザ当市の防疫対応は	A 市内で鳥インフルエンザが発生した場合、江釣子体育館が防護服への着替えや資材の集積等を行う集合施設となつていい。江釣子体育館を選定した理由は、県が第一候補地として、市内のほぼ中心部にある江釣子体育馆を指定したもの。
-------------------------------	---



Q 国民健康保険税納付回数を増やす考えは	A 江釣子体育館の周辺は住宅地であり、保育園や小中学生の通学路も隣接している。なぜ県にこの実情を伝えなかつたのか。
Q 国民健康保険の加入者数は。	A 地域の皆様に説明をし、さらに不安が残る場合は場所の変更も検討したい。
Q 本年3月末時点で全體で1万8348人。	A 平成28年度で、低所得者への軽減後の平均が8万2470円。



Q 展勝地百周年に向けての課題は	A さくらまつりの交通渋滞緩和が進まないのはなぜか。公共交通を使っての来場を徹底させる方策は。
Q ごみ減量への取り組みは	A バスやタクシー等の公共交通の機能が確保されていない。珊瑚橋の交通規制は早急に協議を詰め、社会実験として取り組んでいきたい。また、車での来場者は渋滞情報を提供するとともに、市内駐車場への誘導についても検討する。
Q 小学校のスクールバス・路線バス補助金見直しを	A モーションの視点から当市を「桜のまち」と位置付けPRしてはどうか。

Q 展勝地以外にも美しい桜のスポットが多いある。システム改修に多額の	A 防疫対応マニュアルの作成に当たつては市民への説明は行わなかった。今後、防疫の内容を周知する。
Q 道路修繕に係る投稿数と修繕状況は。	A 平成26年3月のシステム導入時から平成28年度末まで合計105件の投稿があり、全て修繕を完了した。
Q 市民へ作業内容や安全性についての説明はあつたか。	A 1回の納付額が大きくならないよう、納付回数を現行の8回から10回に増やせないか。

これから起こりうる災害には消防団の力が重要



こんの
昆野
まさゆき
将之
議員

消防団員の確保策は

A Q 消防団応援事業とは。登録店舗等を利用した際に、割引や各種サービスを受けるこ

とができ、消防団員やその家族の福利厚生に寄与するもの。

現在、商工会議所と相談しながら取り組んでおり、平成30年2月から実施したい。

A Q 企業の消防団への理解は。

消防団活動に積極的に協力している事業所を「消防団協力事業所」として認定している。現在、19社を認定しているが、認定事業者数が伸び

ておらず、消防団活動の実態を事業所に理解してもらえるよう周知していく。

A Q 新しい運転免許制度による影響は。

普通免許は車両重量3・5トン未満まで

となり、消防団車両においては、64台中16台が3・5トン以上で準中型免許以上

が必要となるが、現在のところ制度変更の影響はない。今後得状況の動向を見ながら対応していく。

ふるさと納税
今後の方向性は

A Q 実態と課題は。

平成26年度は約1億4千万円。平成27年

度は約5億7千万円。平成28年度は約

7億2千万円。年末に集中するため、返礼品の品切れや発送

が遅れたことが課題。

A Q 幼稚園・保育園等の施設整備予定は

黒沢尻幼稚園は、平成30年度に移転新築の予定。横川目幼稚園・保育園は、地域の要望もあり、民営化も視野に認定ことも園化を検討中。課題である保育の供給量を拡大するため、私立幼稚園の認定なども園化や私立保育園の整備に取り組んでいく必要がある。

え、見直しを行う予定はない。制度の廃止は想定しておらず、ルールの中で地域振興に役立てたい。

ふるさと納税は4割が残る…



みやけ やすし 靖
三宅 議員

中央学校給食センター
整備は直営で

A Q ①実施方針・要求水準書作成の考え方

は。②PFI(*)による給食への影響は。

③市民の理解は。

④調理運営は直営が望ましいのでは。

①先進事例を参考に検討を進め、地元企業の参入を促す。雇用時の資格要件や安定雇用などの条件を整えたい。②献立作成と調理方法、食材の調達は市が行うので、給食の質と安全、地産地消に支障はない。③今後全地区の交流センターで説明会などを実施する。

A Q 学童保育の充実を

①学童保育施設の整備計画は。②小規模学童への支援は。

①老朽化など施設の現状・児童数をもとに計画的に整備する。今後は江釣子、笠松が想定される。

②委託料と合わせて市の単独補助金を継続し支援していく。

学校給食のPFI導入は、市民への十分な説明と情報開示を



ひらの
平野
あきのり
明紀
議員

(*)平成29年3月12日以降に免許を取得した人が該当。普通免許と中型免許の間に、準中型免許が新設された。

（*）PFIについて詳しく説明しています。

有事に際しての
市の対応策は

みんなが安心して
住める街にするぞ！



くまがい こうき
熊谷 浩紀 議員

Q 有事を想定した市民を守るための対応策及び避難訓練は。

A 武力攻撃事態等に備え、市民を守るために「北上市国民保護計画」を策定中。有事発生時は全国瞬時警報システムで情報が市町村に配信され、個人の携帯電話には緊急速報メールが配信される。初動対応が重要なため、市のホームページに避難行動要領を掲載している。避難行動訓練については、国や県との連携が重要であり、当市にあつた方法を今後検討する。

Q 開園百周年に向けての公園整備の計画は。

A これまでに第三駐車場、児童公園、展望塔などを整備し、植樹祭を開催した。今年度は東屋の設置や陣ヶ丘を整備し、平成32年度までに案内看板の整備等を完了する予定。

展勝地の観光振興策は

さくらまつりの成果と課題は。

A 好天に恵まれ、昨年の15%増、約48万人が来場。外国人観光客へのPR等が集客につながった。交通渋滞は反省点であり、解消策を検討する。

Q 介護人材育成強化を

A ①「介護人材養成事業費補助金」の支給対象者の拡大は。

地元農産物の魅力アップを

Q ①米の30年以降の生産目標は。②認証制度の取り組みは。

A ①今後5年間の作付け方針を北上市農業再生協議会で作成する。農家の意向を把握し、関係機関と協議対応する。②「食のつながり」認証制度は、平成28年度は16件を認証。今後も件数を増やす。農協や認定農業者連絡会と連携し、GAP(*)認証も推進する。

児童生徒の学用品費支給を入学前に

就学援助費の新入学

時の支給時期は。

学校給食に地元農産物の利用促進を

Q 農家、農協と協議しながら、地元農産物の供給体制を検討すべきでは。

A 生産者との連携については、少ない供給量でも給食に使えるよう、1年間の栽培計画を給食センターに情報提供する検討が進んでいる。

農協との提携については、地産地消とは北上産のものを指すが、花巻農協が納品するものには北上産以外のものも含まれるため、難しい。

子どもの貧困対策と子育て支援の拡充を

Q 子どもの貧困率は約16%、その内、ひとり親家庭は約54%。

A ①貧困の実態を調査すべきでは。②学童保育所利用料の軽減を。③給食費の負担軽減のため、就学援助の基準の見直しを。

A ①今年度、ひとり親家庭を含めた子どものが貧困家庭調査を実施する。②学童を運営する父母会等がひとり親世帯への軽減を行っている。市はその減額分への補助金を交付している。③今年度基準を改定したばかり。経過を見ることある。

食味ランキング「特A」の北上の米は美味しい！



おばら 小原 きょうこ 享子 議員

学校給食は地元の安全で安心な新鮮な食材の利用増で!!



あんとく すみこ 安德 壽美子 議員

(*)GAP: ①食品安全の観点から厳格な管理基準を定め、生産者がその基準に沿った生産工程の管理や改善を行う取り組み。

中央学校給食センター
整備は直営で

答弁が硬直し、
ますます「PFIありき」
が鮮明になった



すずき けんじろう
鈴木 健二郎 議員

難と考える。
定され、なお一層の
基金残高の減少が見
込まれることから困

Q 建設時に必要となる約7億円の捻出が可能であれば直営方式も選択肢となるか。基金を活用すれば捻出は可能では。

A 中長期的展望に立て自校方式も検討すべきではないか。

A 市が直営で整備する場合、建設時の約7億円の一般財源の確保が大きな課題。そ

基金の活用について
は、平成33年度まで
歳入不足が継続し、
これを基金の取り崩
しで賄うと、さらに

(*) PFIについては、9ページで詳しく説明しています。

新入学学用品費の 入学前支給を

行政は子どもが
貧困の連鎖から脱する
為の有効な手助けを



やえがし ぜんしょう 八重樫 善勝 議員

について、私会計ではコンプライアンス上問題があること、

社会的引きこもりへの 理解と支援を

Q ひきこもりの実態把握調査の結果は。

A 民生委員へのアンケート調査では、男性 38 人、女性 13 人。親と同居が約 8 約 6 割。きっかけは失業が 37 % と最も多かつた。

A ひきこもりの実態把握調査の結果は。

A といふ課題はあるが、「公会計化」の「早期実現」についてでは、あとは「市長の決断」ではないか。すでにその状態に入っている、と感じていただいて結構だ。

A 県の中部保健所や関係機関と協議し、窓口で親子共倒れになる前に支援が必要。県と連携した相談窓口設置、当事者への情報提供、居場所づくり、家族への支援等を行うべきでは。

A 県の中部保健所や関係機関と協議し、窓口設置や居場所づくり、家族への支援等を行うべきです。

Q 親子共倒れになる前に支援が必要。県と連携した相談窓口設置、当事者への情報提供、居場所づくりを行なうべきです。

交付金以外の支援が必要では。
地域づくり協働検討会を立ち上げ、センター移行前後の変化を評価・検証し、地域と協働で地域づくり政策の再構築を図っていく。

秋田県藤里町の
実践は若者支援そのもの！
大いに参考に！



ほし あつこ
星 敦子 議員

議会モニターの活動が始まりました

広聴広報委員会(広聴部会)

第1回北上市議会モニター会議を5月23日に開催しました。議会モニターにご応募・推薦いただいた18名の市民の方に、議長から委嘱状を交付し、任期約1年間の活動が始動しました。



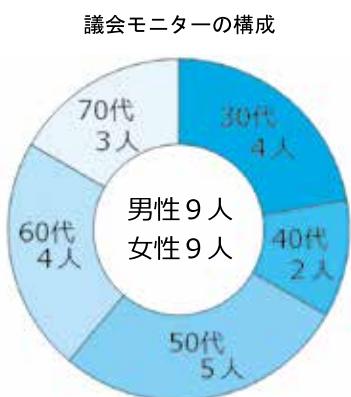
↑広聴広報委員会の委員より、議会の仕組みと議会モニターの役割をご説明しました。



←お一人ずつ委嘱状をお渡しました。

市民の皆さんにわかりやすい
議会に変えていくために

議会モニターの構成



- ・議会モニターは、議会の活動に市民の皆さん 의견を反映させ、改善していくための取り組みです。
- ・モニターの皆さんには、次のこと取り組んでもらい、感想や意見などをいただきます。
- ・本会議や委員会を傍聴する
- ・議会のホームページを見る
- ・議会中継を見る
- ・議会だよりを読む
- ・市民と議会をつなぐ会に参加する

どんなことをしているの?

常任委員会活動レポート



常任委員会では、条例や予算・決算などの議案や請願・陳情を審査するほかに、市の政策を調査し、課題解決に向けた提言を行なうための活動も行っています。その一部を紹介します。

総務常任委員会

公共施設の最適化について

市の公共施設を今後もすべて維持していくには、年間約22億円が必要であると試算されています。この金額は、今までの2倍以上の金額であり、すべての施設を維持管理し続けることは難しい状況です。

16地区の自治組織の皆さんとの意見交換会では、地域の公共施設について、トイレの洋式化や施設改修を望む切実な声や、今後の計画を早く市民と情報共有すべきとの考えなど、多くのご意見をいただきました。

7月初旬に開催した市民と議会をつなぐ会では、地域の皆さんと意見交換を行いましたので、その模様は次号で詳しくご報告します。

産業建設常任委員会

公共交通について

北上市でもドライバーの高齢化が進んでいますが、市のアンケートでは「免許を手放したいが生活が不便になるため手放せない」との声が多く聞かれました。委員会では、将来の市内の公共交通のあるべき姿、その実現ためにいま取り組むべきことを検討しています。

ごみの減量化について

教育民生常任委員会

中央学校給食センターの移転新築

～ 計画の進め方について市から全議員に説明がありました～

市

は、中央学校給食センターオーをPFI(BTO)方式で整備する方針を示してお

り、5月26日の議会全員協議会では今後の整備の進め方について説明がありました。

議会では、安全性や地域経済への効果を疑問視する声もあり、他の方式での整備の可能性も含めて、今後も議論していく予定です。

PFI(BTO)方式とは

設計・建設から維持管理・運営まですべてに民間活力を導入する方式。資金調達は、民間事業者が行います。施設の所有権は完成直後に市に移転し、市は15年間で施設・設備費用を支払う計画です。

背景と現状

建物は建築後40年が経過し老朽化が著しく、ボイラー等の設備も耐用年数を経過しています。建て替えは喫緊の課題であること、多額の建設費を単年度で支出する財源確保が困難であること等の説明が市からありました。

一市が示したスケジュールー

平成29年

6月～7月

基本計画について説明会開催(PTA、関係者等)

8月 教育委員会議及び議会全員協議会で

実施方針(案)と要求水準書(案)※を説明

9月 実施方針、要求水準書(案)の公表

パブリックコメントの受付

10月 債務負担行為等を議会提案

議会は、PFI方式での整備方針について実質的な最終判断をすることになります。

12月 教育委員会議及び議会全員協議会で

特定事業選定、公募について説明

平成30年

1月 特定事業選定、公募(入札公告)

2月 給食運営委員会への説明

5月 事業者の選定

7月 契約締結案を議会提案

→本契約締結、設計・建設工事に着手

平成32年4月 供用開始

※要件水準書:PFI事業者に対する業務の範囲、実施条件の縮減やサービスの質の向上を期待できるといわれています。

これまでの主な経過

平成29年2月

議会全員協議会で、市から中央学校給食センター整備基本計画が示される。

平成29年3月

3月通常会議で、中央学校給食センター建設工事発注支援業務委託料を含む平成29年度予算案が提案される。議会は、「十分な情報公開と市民への説明・合意が必要」との意見を付し可決。

これまでの主な質疑

Q 食育の視点が希薄では。安全でおいしい給食を提供できるのか。

A 給食の質や食育指導がおろそかになることはない。これまでどおり、市が責任をもって行う。また、これまで不十分だったアレルギー対応が可能になり、安全面も問題ない。



A 地場産品はこれまでどおり利用を推進する。雇用については、地元採用が基本。市の公契約大綱や実施方針で安定的な雇用を求める。

Q 平野明紀議員と鈴木健二郎議員が一般質問しています。↓P5、P7

議会の動き (5月・6月)

- 5月10日 議会全員協議会
広聴広報委員会広聴部会
- 12日 議会運営委員会
- 16日 愛媛県西条市議会【視察受入】
- 17日 第221回5月臨時会議(→P3)
教育民生常任委員会
千葉県野田市議会【視察受入】
- 24日 大阪府摂津市議会【視察受入】
- 25日 各派代表者会
- 26日 議会全員協議会
- 29日 総務常任委員会
- 31日 福井県大野市議会【視察受入】
- 6月1日 滋賀県近江八幡市議会【視察受入】
- 5日 議会運営委員会
広聴広報委員会広報部会
- 8日 議会全員協議会
広聴広報委員会広聴部会
- 8日～23日 第222回6月通常会議(→P3～7)
《本会議の傍聴者は41名でした》
- 16日 総務常任委員会、教育民生常任委員会
産業建設常任委員会
- 19日 教育民生常任委員会
- 21日 議会運営委員会
- 23日 議会全員協議会、議会運営委員会
- 28日 鳥取県倉吉市議会【視察受入】
- 29日 産業建設常任委員会

全国市議會議長会表彰

永年勤続議員に表彰状が授与されました。

議員25年以上(特別表彰)

鈴木 健二郎 議員



議員10年以上

安德 壽美子 議員 梅木 忍 議員

委員長	副委員長	委員長	副委員長
鈴木 健二郎	小原 享子	三宅 靖	高橋 晃樹
及川 誠	武藤 大勝	菊池 亮	本多 勝

9月通常会議の日程(予定)

—議会を傍聴しませんか—

7日(木)	開会日・決算特別委員会*
12日(火)	一般質問
13日(水)	一般質問
14日(木)	一般質問・常任委員会*
15日(金)	常任委員会*・決算分科会*
19日(火)	決算分科会*
20日(水)	決算分科会*
21日(木)	決算分科会*
25日(月)	決算特別委員会*
29日(金)	最終日

*委員会や分科会を傍聴する際は、議会事務局で受け付けをお願いします。

決算特別委員会では何をするの?

平成28年度の決算について、何にどれだけ予算を使い、その成果はどうだったのかを審査します。審査結果は、来年度の予算審議に反映されます。

15日～21日の決算分科会では、議員が3つの分科会にわかれ、所管の決算について審査します。

25日の決算特別委員会では、各分科会が全議員に審査結果を報告し、わからないことを質疑し合います。賛成するか反対するか意見を述べます。決算特別委員会として、決算を認定することに賛成するか反対するか決めます。

市議会と意見交換しませんか?

北上市議会では、各種団体等との意見交換会を実施しております。どんなテーマでも結構です。ご希望される団体の方はご連絡ください。日程などをご相談させていただきます。

連絡先・お問い合わせ先

北上市議会 議会事務局

☎ 0197-72-8233

